

かぐや姫が月に帰ったのは
8月15日！

文学・芸術・音楽・科学…夏休みにかぐや姫の世界を無料で体験！
「國學院スタディフェスタ 『かぐや姫の世界』月と竹について学ぼう」開催

日時：2017年8月4日（金）～8月8日（火）

札幌・滝川 同時開催

國學院大學と國學院大學北海道短期大学部は、8月4日（金）からの5日間、短期大学部（北海道・滝川市）や紀伊國屋書店 札幌本店などで「國學院スタディフェスタ」を開催します。



日本文化の研究教育を行う國學院大學では、本学が持つ学術的資産を活かし、学問の楽しさや幅広さを子供達に感じてもらうことを目的に『竹取物語』をテーマにした子供向けイベントを開催します。この取り組みは今年が初めてです。

日本最古の物語『竹取物語』は、現代でも子供から大人までよく知られていますが、今回のイベントはパネル展示や読み聞かせ、物語の世界になじみのある「竹」や「月」をテーマにしたワークショップなど多角的な学問体験を三ヶ所の会場で提供します。

かぐや姫が月に帰ったのは8月15日（旧暦）。國學院大學はこの夏、短期大学部を設置している道内の子供達に、かぐや姫の世界を通じた学びの楽しさを伝えます。

<國學院スタディフェスタ 「かぐや姫の世界」月と竹について学ぼう 概要>

- 開催日：2017年8月4日（金）～8日（火）
- 場所：國學院大學北海道短期大学部（北海道滝川市新町2-5-30）
紀伊國屋書店 札幌本店（札幌市中央区北5条西5-7 sapporo55）
滝野川市美術自然史館（北海道滝川市文京町3丁目1-1）
- 参加：無料（一部予約制）
- 企画：【展示・イベント】竹取物語 パネル展示／竹取物語 読み聞かせ／籠笛と尺八のミニコンサート
【ワークショップ】竹あかりを作ろう！／万華鏡を作ろう！／望遠鏡を作ろう！／月の観察会
- URL：<https://www.kokugakuin.ac.jp/general/alliances/studyfesta>

札幌会場

- 絵巻パネル展示 文学 歴史
- 絵本読み聞かせ 文学
- 関連図書販売 文学 歴史 科学

滝川会場（美術自然史館）

- ミニコンサート 芸術

滝川会場（短大）

- 絵巻パネル展示 文学 歴史
- 絵本読み聞かせ 文学
- 竹灯籠づくり 芸術
- 万華鏡づくり 芸術
- 望遠鏡づくり 科学
- 月の観察会 科学

國學院スタディフェスタ「かぐや姫の世界」月と竹について学ぼう プログラム

【展示・イベント】

<竹取物語 パネル展示> 参加自由

- 日時：2017年8月4日（金）～8日（火） 10:00～17:00
- 場所：國學院大學北海道短期大学部
紀伊國屋書店 札幌本店

<竹取物語 読み聞かせ> 参加自由

- 日時：2017年8月5日（土）～6日（日）
①10:30～ ②11:30～ ③13:00～ ④14:00～ ⑤15:00～
- 場所：國學院大學北海道短期大学部
紀伊國屋書店 札幌本店

<籠笛と尺八のミニコンサート> 予約制

- 日時：2017年8月5日（土）～6日（日） 18:30～（18:00受付開始）
- 場所：滝川市美術自然史館
- 定員：先着70名 ※空きがあれば当日参加可能



【ワークショップ】

<竹あかりを作ろう！> 予約制

- 日時：2017年8月5日（土）～6日（日）
①10:30～ ②13:30～ ③16:00～ 約90分
- 場所：國學院大學北海道短期大学部
- 定員：先着10組 ※空きがあれば当日参加可能
- 対象：4歳～15歳（10歳以下は保護者同伴）

<万華鏡を作ろう！> 予約制

- 日時：2017年8月5日（土）～6日（日）
①10:30～ ②11:30～ ③13:30～
④15:30～ ⑤16:30～ 約30分
- 場所：國學院大學北海道短期大学部
- 定員：先着10名 ※空きがあれば当日参加可能
- 対象：4歳～15歳（10歳以下は保護者同伴）

<望遠鏡を作ろう！> 予約制

- 日時：2017年8月5日（土）～6日（日）
①10:30～ ②14:00～ 約75分
- 場所：國學院大學北海道短期大学部
- 定員：先着10組 ※空きがあれば当日参加可能
- 対象：6歳～15歳（10歳以下は保護者同伴）

<月の観察会> 予約制

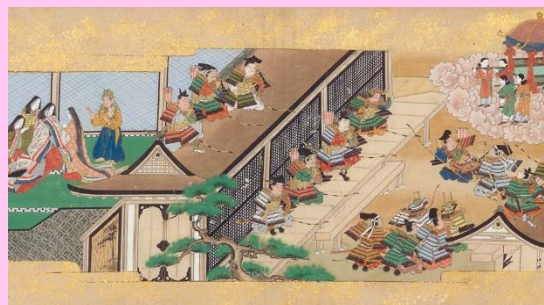
- 日時：2017年8月5日（土）～6日（日）
18:00～ 約120分
- 場所：國學院大學北海道短期大学部
- 定員：先着40名 ※空きがあれば当日参加可能
- 対象：6歳～18歳（保護者同伴）
- 雨天または曇り等で観察が困難な場合は中止

國學院大學所蔵 武田本「竹取物語絵巻」

日本で一番古い物語である「竹取物語」を絵に載せて巻物にしたものが「竹取物語絵巻」です。世界に約20点あるといわれていますが、その中でも特に色彩豊かな絵巻が、國學院大學に所蔵されている武田本「竹取物語絵巻」です。

江戸時代のはじめに描かれたといわれていますが、一説には安土桃山時代の有名画家・狩野永徳が描いたともいわれていて、筆遣いや色彩が丁寧で、芸術作品としても非常に価値のある絵巻です。当日はパネル（レプリカ）にて展示します。

國學院大學では大正から昭和初期まで、文学者の武田祐吉が研究者として活躍。その名前をとって「武田本」と呼ばれています。



武田本「竹取物語絵巻」